

# 放課後こども教室（わさびーひろば）【奥多摩町】

活動場所	学校内	学校外
	○	—
開催日数	18日/年間	
参加人数	20人/1日平均	
活動の特徴	自由活動型	プログラム活動型
	○	○
学習活動の特徴	自主学習	学習プログラム
	○	○
学童クラブとの連携	一体型	連携型
	—	○

## ■主な活動場所

氷川小学校 多目的室または家庭科室  
古里小学校 図書室1（長期休み中はプール棟2階）

## ■開催日

月曜日から金曜日 放課後の午後5時まで

## ■参加対象

町在住の全小学生

## ■申込み手続き

放課後こども教室参加登録書を町へ提出

## 活動紹介

奥多摩町では、令和6年3月1日から「放課後こども教室」がスタートしました。3月に放課後こども教室の愛称をみんなで考えるネーミングイベントを開催し、古里と氷川の両方で出た案「わさびーひろば」に決定しました。古里小学校では、カレンダーづくりや、宿題や工作をしたり、ともだちとボードゲームを楽しんだり、自分たちで自由に過ごすことを楽しんでいるようです。氷川小学校では、利用人数も徐々に増えてきています。奥多摩町在住の榊明日葉の職員による「こけテラリウムづくり」のイベントを実施し、こども教室、学童から約40名の児童が参加してくれました。ガチャガチャを回すと制作キットが入ったカプセルが出てきて、瓶に詰めて完成です。楽しく参加していました。



## コーディネーターや地域の方々などの参加について

■採用・募集 採用・募集は委託業者（榊明日葉）が行っています。

■配置人数 コーディネーター 各校1名 協力員 各2～4名

■運営体制 学童クラブと放課後こども教室を「放課後居場所づくり事業」として、民間事業者に委託し、一体的に実施しています。放課後こども教室では、放課後英語教室（通年）、令和6年度からは、放課後ボルダリング教室、放課後ヨガ教室、サッカー教室などのイベントも行います。

## 奥多摩町の取組

■全教室数 4教室 わさびーひろば（氷川小・古里小） チャレンジおくたま（氷川小・古里小）

■事業目的 放課後居場所づくり事業として、こどもの健全育成及び自主的活動の助長を図る。

■事業の成果等 放課後こども教室では、児童の自発的な活動ができる場所、様々な取組を提供しています。町では、質の良い教育、こどもたちの人間力を高める環境を作るため、わさびーひろばの充実を図っていきます。

# チャレンジおきたま（放課後子ども教室）【奥多摩町】

活動場所	学校内	学校外	<b>■主な活動場所</b> 小学校の特別教室等
	○	—	
開催日数	24日/年間		<b>■開催日</b> 月1～2回 13時30分～15時30分
参加人数	23人/1日平均		
活動の特徴	自由活動型	プログラム活動型	<b>■参加対象</b> 学区内に通学する小学生（中学生）
	—	○	
学習活動の特徴	自主学習	学習プログラム	<b>■申込み手続き</b> 当日会場で受付簿に記入（一部事前申し込み必要）
	—	—	
m 学童クラブとの連携	一体型	連携型	
	○	—	

## 活動紹介

○月1～2回開催しており、人気のある教室は木工教室や押し花教室など  
 ○夏休み期間には電子工作教室や陶芸教室などを行っている。  
 ○放課後に地域の大人とふれあいながら楽しく活動している。



写真：絵手紙教室

### コーディネーターや地域の方々などの参加について

- 採用・募集 コーディネーターは町内の文化活動等の団体役員が担っている。
- 配置人数 教育活動サポーター2名と教育活動推進員の5名を配置している。
- 運営体制 運営委員会を組織し、年1、2回の会議で運営等について協議している。

## 奥多摩町の取組

- 全教室数 2教室（古里教室・氷川教室）
- 事業目的  
放課後に子どもたちが安全で安心して活動することができ、地域住民との交流を行いながら楽しく学ぶ・遊ぶことを目的としている。文化活動等の体験活動が中心になっている。
- 事業の成果等  
教室の実施によって、地域の大人と子どもたちの世代間交流の場が作られている。